

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県幸警察署協議会
日 時	令和 7 年 1 月 30 日（木）午後 2 時から午後 4 時までの間
場 所	神奈川県幸警察署
出席者	1 警察署協議会側 滝口太志委員、新井清乃委員、笠原好美委員、菊地琢也委員、佐藤善樹委員、平根敏彦委員、延島智美委員、深谷彰宏委員 計 8 人 2 警察署側 署長 福田博之、地域担当次長 木村大介、調査官 小堀晃、留置管理課長 中村宏、会計課長 重田泰彦、生活安全課長 中西和宏、刑事課長 藤田康弘、交通課長 野崎優、警備課長 石田基宏 計 9 人
議事要旨	警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明 「大震災対策について」 1 答申 - 大震災が発生した際は、人命救助や緊急交通路の確保等警察本来の仕事ができるように早期に警備体制を確立してほしい。 - 大震災に備え、行政、消防及び住民と連携した訓練に参加し警察の役割を広報してほしい 2 措置結果 - 県警では、大震災が発生した場合などに、職員が招集又は参集する基準が定められている。署員には定期人事異動ごとに、あらかじめ参集場所を指定している。参集場所を指定後、警備体制を確立するための参集訓練を繰り返し実施している。 9 月及び 12 月に幸区等が主催する防災訓練に参加した。また、8 月から 12 月にかけて幸区等が主催する災害対策会議に参加した。11 月に代替施設設置訓練を実施し、新聞等に掲載された。警察署の来庁者や防災訓練参加者に対し、神奈川県が作成した「かながわけんみんな防災カード」及び「かながわキッズぼうさいカード」を配布している。今後も創意工夫しながら、大震災に備えた対策を行っていく。 諮問 交番統合に対する理解促進方策について 答申 - 統合した交番の数だけアクティブ交番（車両）配置してほしい。 - 交番を統合するならば、統合先の交番に警察官がいるようにしてほしい。 - 統合元の町内会等に積極的に参加してほしい。 業務説明 令和 6 年 7 月から 12 月までの業務推進結果及び令和 7 年 1 月から 5 月までの業務推進重点について事前に書面を送付の上説明した。